



6月27日
佐藤直子氏



6月8日
飯野奈津子氏



第 689 号
発行人●豊丘村公民館
館長 原 国人
編集人●長野県下伊那郡
豊丘村公民館報
編集委員会
0265-35-9066
印刷所●龍共印刷株式会社

私たちの村
(7月1日現在 ※外国人を含む)
男 3,362人
女 3,389人
総人口 6,751人
世帯数 2,151戸

人並みの苦勞が
できる幸せ
中部三市澤英利
六月二七日、第二回時事
問題セミナーが開催された。
今回の講師は、中目新聞・

女性が語る時事問題 時事問題セミナー

時事問題セミナー
を聴講して
中部二代田美智子
村教育委員会と公民館等
が主催する時事問題セミナー
は、今年で三年目を迎えるま

した。本年度は、六月、七
月にかけて三回の連続講座
が開催されることとなり、
講師は三名とも女性で「女
性が語る時事問題」とタイ
トルが付けられています。社
会保障、憲法改正、東アジ
アの国際関係について、女
性ならではの視点で捉えて
語ってくれるものと期待し
ています。
さて、第一回目のセミナー
は、六月八日、ゆめあるて
を会場に開催され、「これか
らの社会保障と私たちにで
きること」と題して、NH
K解説委員の飯野奈津子氏
から講演をお聞きしました。
飯野氏は、社会保障政策、女
性問題が専門で、総合テレビ
「時論公論」等でも解説をさ
れています。
日本は、少子高齢化の急
速な進展によって、今の社

東京新聞論説委員の佐藤直
子氏で、演題は「今こそ憲
法を考えるとき」。護憲、改
憲の論議がある中で、憲法
について学び合うとの趣旨
であった。
講演の中で「免田栄さん
の黒髪」の資料と話が印象に
残っている。免田さんは死刑
判決を受け服役、再審請求は
何度も退けられたが、やり
直し裁判で無罪判決を勝ち
取った。佐藤氏は、高校時
代にこの報道に接し、記事
をむさぼり読んだという。
数年後、免田さんの講演
会に出向いた。道に迷い会
場に着いた時には、講演は
ほとんど終わっていたもの
の、そこで目にしたのは、
六〇歳余りで黒々とした髪
の毛の免田さんだった。佐
藤氏は、逮捕から三四年、

想像を絶する苦勞で免田さ
んの髪は黒く、真っ白になっ
ているだろうと想像してい
た。そこで、質問した。
免田さんの答えは「苦勞
しても、それが人並みのも
のなりたい」。免田さんは、二
三歳から家族や友人と笑っ
たり、けんかしたり、仕事
や子育てに悩んだり、苦し
んだりできなかった。人並
みの苦勞を私はしていない、
できなかったからと質問に
答えたという。
憲法の三原則の中に「基
本的人権の尊重」がある。免
田さんは、人並みの苦勞を
する人権が奪われてしまっ
た。憲法は、その国のあり
方、目指すべき姿を示した
ものであるという。護憲か
改憲かという〇か×かに終
始するのではなく、自分た

会保障制度を維持できなく
なる。団塊の世代がすべて
七五歳以上になる二〇二五
年問題の深刻さを突き付け
られた気がしました。
国は、二〇二五年を見据
えて次々と制度改革を打ち
出すでしょう。
今年は、医療と介護の見
直し本格化し、病院中心
の医療から在宅中心に転換
する方針だそうです。
講師からは、「国が何かを
やってくれるだろうと待つ
ていたら地域差が出てくる」
「地域の中で何ができるのか
を、各々が考えていくこと
が大切」と話がありました。
長野県は平均寿命に比べ
て健康寿命が短いそうです。
運動する、食生活に気を付
ける、健康・健診を受診す
ることにより、少しでも長
く健康を維持することは、



ちの国が目指すべき姿につ
いて考え合う絶好の機会と
思う。だから、演題「今こ
そ憲法を考えるとき」を改
めてかみしめた。



すぐにでも私たちにできる
ことかと思いました。

大雨が過ぎていよいよ夏
本番を感じ。今頃気象庁は
「観測史上最も早い梅雨明け
なんて言わなきゃよかった」
ってこの暑いで冷や汗を拭っ
ていることだろう。
桂歌丸師匠がとうとう
逝ってしまった。実は私は
落語が好きで、つい最近も
浅草の寄席で半日、笑いを
楽しんで来たところ。半日
いるとケツが痛くなる(涙)。
落語家は出陣子で高座に
進みながら客席全体を見渡
し、つかみの小ネタを話し
ながら客層を見て今日のは
なしを何にするか決める。相
手に合わせてしゃべるから
受け合いわけがない。他の
お笑いのように無理やり笑
いを取りに行くような感じ
じゃあない。大笑いじゃな
いが、ついクククツとなっ
てしまう。

落語家の修行はまず第一
に相手を見ることが、師匠の
身の回りの世話をしながら
師匠がこれから何をしてく
るか見極めて、先に段取りを
する。師匠は何も言わない。
相手を良く見るから、相手
のツボをつかんだ話が出来
る。
歌丸師匠も周りに常に気
を使っている人だったそうだ。自
分は休まない。「俺が休む
時あお目めつむる時だよ」
何ともかっこよく良すぎる。
ちいっとでも休みたい私
にはなかなか言えそうな文
句じゃあない。
歌丸師匠、最高でした。
(吉田 裕)

段丘

リニアの声 第23回

未来のために 意見交換

木門 前野敏彦

毎朝毎夕のように、家の前を黄色いステッカーを貼った車両が列をなして通っていく。

いよいよ「リニア中央新幹線」開通に伴う工事などが本格化しているようである。

リニアが通ると、都心などへの交通移動手段の選択肢が増えるだけでなく、移動時間も劇的に短縮できる。

それに伴って、多くの人々が行き交うようになり、地域が活性化化する可能性が期待できると思う。『陸の孤島』と揶揄されていた所で育ち、暮らしている私たちにとっては、まさに夢の乗り物で

ある。

しかし正直、私のリニアへの関心度は低い。先日、私が所属するある地域任意団体の若い仲間たちにリニアについて、虚をついて尋ねたところ、さほど熱のある意見を聞けなかったし、私と同じでどこか他人事のようにであった。

まだ思うに、今のところ差し迫って生活に直結することがない、あまりに大きなプロジェクトな為のような気がする。また、ここに住む私たちにとって自家用車の所有は欠かせない。リニアが通るからといって、現在の生活スタイル・移動手段はこれからも変わらないように思う。それらがリニアへの関心や意識への足かせになっているのではな

いだろうか。ただ、いやがうえにも遠くない将来にリニアを目の当たりにする日が迫ってきている。リニアが日常になる暮らしが待っている。そろそろ創造力をもって、想いを馳せ、未来を見据えるための情報収集、意見交換などに耳を傾けるべき時なのかもしれない。せっかくの機会なので、もちろん夢を語り、前向きな気持ちで注視し始めようと思う。陰ながら、どこか応援する気持ちで、工事へ向かう車両を見送ることから。



リニア山梨実験線の車内

公民館登録グループ活動紹介 第11回

エンジェル☆ファイターズ

北市場三 代表 松下舞莉

◎Aチーム（午後二時～）は保育園生から低学年のクラス
◎Bチーム（午後三時～）は低学年から高学年のクラス
◎Cチーム（午後四時～）は高学年から中学生のクラス

ス もっともつと子供達の個性をいかして、もっともつと自分らしく表現できるように一人一人のレベルアップを目指してクラス編成をしました。

レッスン中は一人一人とコミュニケーションをとりながら楽しくやっています。現在、HIPHOP、JAZZ、K-POPなどのジャンルに挑戦し、今まで



にないステップに挑戦したり、難しいステップに挑戦しながら、やれば簡単じゃないと子供達から言われるようになり、ダンスのコツを掴んでくれて本当にうれしく思います。

これからも活動の場を広げてまいりますので、興味のある方いつでも見学・体験大歓迎ですので遊びに来て下さい。

7月6日に予定した時事問題セミナー『女性が語る時事問題』（3）は、天候不順のため順延となっておりますが、次の日程で開催します。



7月31日（火）午後7時から
交流学习センターゆめあて

「目まぐるしく動く東アジアの国際関係
—歴史、相互関係、今後のゆくえ—」
敬愛大学教授 家近亮子氏

■冷戦終結後も依然として二つの分断国家が存在する東アジアは、極めて特殊な地域と言われています。6月には史上初の米朝首脳会談が開かれるなど、朝鮮半島の緊張緩和が劇的に進むかのように見えます。アメリカと中国とのせめぎ合いの中にある東アジアの今後のゆくえを考えてみます。お聴き逃しなく。



人形劇 ひとみ座

夏休み人形劇プレゼント！！

子どもから大人まで楽しめる本格人形劇。笑えること絶対です。
日時：8月12日（日）開場10時 開演10時30分（休憩含め90分）
場所：豊丘村学習交流センターゆめあて
対象：保育園児から大人／チケット：一般1,000円
（ゆめあてで好評発売中）
※中学生以下のお子さんは無料入場券をお求めください。

松村 久さん
八十九歳
堂平在住



現在地から少し離れた「二丁」で養蚕を主とする農家で、四人きょうだいの長男として昭和三年に生まれた。他の三人は妹であり、一家の働き手として幼い頃から役割を背負わされてきた。三年生までは近くににある分校へ、以降は四km程離れた本校へ通った。当時は生徒が多く分校の同級生が三十人程在席し賑やかであった。高等科二年を卒業、更に青年学校で軍事訓練中に村からの命令により、当時の大島村に新設された防空監視哨へ出勤した。当時は戦時下で、頻りに飛来する爆撃機を昼夜で監視するのが任務であった。そんな

状況が一年半続き終戦を迎え、自宅に戻り農業に従事することになった。農業の傍ら森林組合に関わったが、その頃有線放送の建設が佳境を迎えており、電線の支柱となる栗の木の手切り出しに協力できたことは強く印象に残っている。また森林組合では主に植林を手がけ地域林業の振興で、後に村及び県の商工会から表彰を受けたことは誇りである。

エンジェル☆ファイターズは豊丘祭り、かざこし公園、飯田動物園を中心にダンスの発表しております。毎週土曜日午後二時～午後五時ゆめあてにてレッスンしております。

中々大きく表現できなかった子供達でしたが、今は自分のダンスをどうにかよく見せるかを自分なりに考え、工夫し、自分らしいダンスを表現できるようにになりました。

六月からクラス編成をし、三クラスに分けました。
◎Aチーム（午後二時～）は保育園生から低学年のクラス
◎Bチーム（午後三時～）は低学年から高学年のクラス
◎Cチーム（午後四時～）は高学年から中学生のクラス

し、集団移住を余儀なくされ、現在の堂平に越してきた。まとまりのあった地域の人達が、箕輪、松川、高森などへちりぢりになってしまったのは寂しい限りであった。当時荷車がやっと通れるくらい道の道を通り、狭い耕地を広げるため必死の思いで自宅を新築したことは、辛い中にも懐かしい思い出である。五十年間連れ添ったシゲさんが七十七歳で亡くな

り、以後は一人暮らしである。今でも視力、聴力とも問題なく新聞はメガネ無しで読め皆を驚かしている。車も運転しているが、昨年外反母趾の手術後の化膿により三ヶ月入院してから、後遺症で動きが鈍くなってきたため、今は運転を控え目にしている。それ以外は過去に病氣入院したことが無いという健康体である。

久さんは元来温和な性格で「健康十訓（少肉多菜、少塩多酢、少憤多笑など）」を目標に掲げ、自然を素直に受け入れ暮らしている。夫婦で旅行するのが楽しみで、JA友の会などを利用し、

自然を受け入れ一人暮らしの健康体

シリーズ「元気な高齢者」④⑥

国内外の各地を回った。きょうだいは全員が健在で、一人が岡谷、二人は近隣に住んでおり頻りに会って互いの近況を確かめている。現在は長男が高森に居を構えており、孫、曾孫を連れて時々訪れてくれるのを楽しみにしている。

文責 桐崎 長一

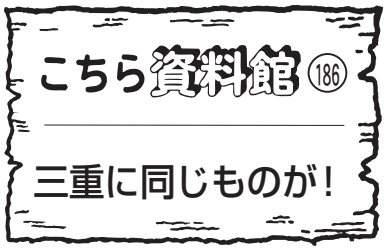


写真1は、三重県明和町にある斎宮跡より出土したものです。お気づきのように、当資料館で展示して

いる中手田遺跡(旧役場跡)から発掘された「須恵器三足短頸壺(写真2:平安)の足とよく似ています。斎宮とは、天皇が即位するたびに未婚の内親王や女王から選ばれて伊勢神宮に仕えた斎王(いつきのひめみこ)が住んだ宮殿のことです。この制度は七世紀に天武天皇によって定められました。室町期、南北朝の動乱の中で消えてしまいました。

斎宮跡は国の史跡に指定され発掘調査が昭和四五年に始まりました。しかし敷地が広大なため現在も続いています。その出土品を納めている斎宮歴史博物館より三月に電話がありました。「うちでは壺についた足と思われる獣足が何本も発掘されている。今回特別展を行うので、おたくの三足短頸壺の写真を是非お借りしたい」とのことでした。

すぐ村教委保管の写真(資料館主任 唐澤武彦)

▼写真1



▲写真2



光り物の話 辻元純治 最近耳にしないが、われわれの子供のころは人魂が出たとか、人魂が抜けると人が死ぬとかいうのを聞いたが私は一度も見たことがない。話は少々古いかもしれないが私が十四歳、明治四十一年のことである。



『豊丘村民話集』より

ある夏の夕方、当時だから夏は水の便の良い所へ臨時に野風呂を作り入っていた。ちょうど私が入浴したころは日暮れ時、早い家ではお勝手のランプが灯るころでした。急に南の方が明るくなったので、驚いて見ると直径三十七センチか三十五センチくらい、丸か楕円形がよくわからない

年寄りの話だと、それは人魂ではない、光り物だといいい、何か変事がなければよいがと心配したが、幸い何事もなかった。 明るる朝、近所の人に話

(豊丘村民話集・第老輯(昭和五十二年)より) 文責 壬生雅穂



「しゃぼん玉」の歌ではみんな一緒に歌い、手品では、バラバラの三本のロープの輪が繋がった三本の輪になったり、種も仕掛けもない袋に花やトランプ

お楽しみ会が終わると子供たちは「楽しかった」「紙芝居や手品が面白かった」「皿まわしが良かった」と、とても楽しんだ様子だった。二コちゃんズの代表を務

希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ 希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ

希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ 希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ

希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ 希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ

希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ 希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ

希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ 希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ

希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ 希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ

豊丘村図書館の六月のお楽しみ会が、六月十六日土曜日、十時三十分からゆめあるての研修室三で行われた。豊丘村図書館のお楽しみ会は定期的に開催され、これまで多くの子供たちが絵本の読み聞かせや紙芝居、歌、工作など、楽しい時間を過ごしている。

今回の出演は豊丘村を拠点として活動している「二コちゃんズ」のみなさん。会場には多くの子供たちと

希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ 希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ

希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ 希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ

希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ 希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ

希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ 希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ

希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ 希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ

希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ 希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ

希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ 希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ



希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ 希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ

希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ 希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ

希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ 希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ

希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ 希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ

希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ 希望の進路めざして 真剣なまなざし 二コちゃんズ

～シリーズ～ 豊丘の自然

No.176

クロイトトンボ
（イトトンボ科）



「長野県のトンボ」（一九七七）。今から四十一年も前のものだから、ちよつと気になるが引用する。『日本のひとつの県に分布するトンボの種類数は平均的に七十五種類とある。』

さて、今月紹介するクロイトトンボ、今はごく普通に見られる（32／43）が、伊藤先生の初期の調査（一九四七～一九六〇）では、6／43であった（分母の43は昭和の大合併前の市町村の数）。記録づくめにもう一つ。『県内、初の六月梅雨明け。一九五一昭和二十六年以降初めてとのこと。』



シャワークライミングも安全な装備が必要（平成21年）

ワークライミング』企画が実施されたことがあり、大明神淵より岩場を這うように渡つて、滝の上部の大岩より勇氣を出してジャンプする爽快な勇者たちがいたのである。最近ではリア工事のため野田平まで行き着くことが難しく

なっているが、この自然だけはいま大切に残さなければ、未来の豊丘人のためにも緑あふれる観光資源がなくなることになる。トンネル工事が終了すればまた美しい清流に出逢えることを切に願い、もう少しそつとしておいてあげたい。

写真と文／宮下正弘



ソフトボールの部



ソフトバレー表彰式

七月一日の日曜日に、第一分館の夏季球技大会が行われました。毎年、梅雨の時期のため天気が心配ですが、今年は、早々と梅雨が明け大変暑い日となりました。

ソフトボールは十三チーム、ソフトバレーは十一チーム、マレットゴルフは、いつもより十五人ほど多い四

十七名が集まり、各会場で熱戦が繰り広げられました。ソフトボールはトーナメントで行い、決勝まで行く。四試合となり、この暑さの中では過酷なものとなりました。そんな中、村営住宅により戸数が増えた八王子自治会が、決勝で王者、中芝自治会をあと一歩のところで追いつめませんでした。ソフトバレーは三ブロックに分かれリーグ戦を行い上位二チームが、決勝リーグと四位と六位決定戦に進みます。前年優勝の、中芝自治会が連覇しました。



マレットゴルフの部

第一分館

夏季球技大会

第一分館長 竹村浩一

俳句 短歌

狛犬や若葉と掬う柄杓かな
姑射橋に万緑なだれ下り舟
雨しとど四葩静に犬山城
風そよぎ舗装にこぼるる熟し梅
五月雨や木々の青さの目に沁みる
芥子の花色とりどりに乙女めき
山の藤谷の瀬音へせり出せる
粒選りに鉄もはずむ薫風裡
仕合わせは昨日も今日も花の下
万緑の底の天龍ひびき合ふ
土産とす梅を揉み込む厨かな
段丘の幹を行き交ふ夏燕
山塩の結晶緩む夏来たる
代掻の屈背を解さし二番星

磯部セツ子
田中 静
片桐 洋子
森田 恵子
三島 保子
下平 玲子
三島 里子
木下 眞水
松岡 照子
宮下 公
宮下 純子
丸山 時子
林 恵美子
北原 昭子

なまなま記

第15記
虻川と言う名の
ウォーターパラダイス



平成16年夏の水遊び

夏は涼を求め海や山に出掛けるが、海はなくても清涼感あふれる『虻川』が豊丘村にはある。あまりにも身近すぎて見落としがちではあるが、これほど緑に囲まれ自然に満ちあふれた場所とはとても貴重と言える。澄んだ水は伊那山脈より流れ下り、野田平ではキャンプでできる施設が整って夏

場からの賑わいを見せる。さらに少し下流には『大明神淵』が大岩を割つて流れ落ち、日本最大級といわれる直径七メートルのポットホール（河野在住の写真家・筒井寛さんが発見）が渦を巻く。沢筋を歩くことや滝壺にジャンプして飛び込むという『シャワークライミング』企画が実施されたことがあり、大明神淵より岩場を這うように渡つて、滝の上部の大岩より勇氣を出してジャンプする爽快な勇者たちがいたのである。最近ではリア工事のため野田平まで行き着くことが難しく

なっているが、この自然だけはいま大切に残さなければ、未来の豊丘人のためにも緑あふれる観光資源がなくなることになる。トンネル工事が終了すればまた美しい清流に出逢えることを切に願い、もう少しそつとしておいてあげたい。

〈豊丘川柳クラブ豊柳会〉

▼課題「丸」 菅沼輝美 選

人柄の良さが周囲を丸くする 西元 峯子
難問を丸く収める年の功 林 桃子
丸木橋渡り秘境の美に迫る 桃沢 健介

▼課題「少」 菅沼輝美 選

少しだけ生き方直し生かされる 小澤 凛
うす味に少し慣れたか旨いなあ 市沢 照子
少子化の波へ高々こいのぼり 原 美風

軸吟：少年にまかせ幕を上げてやる

▼自由吟 桃沢健介 選

スポーツも政治に似たりルール無視 山本 義彦
逆らえば千される運命政部も 福沢 勝美
知仕事時々立ってイナバウアー 安田 喜子
足早の諭吉の姿もう見えぬ 久保ひろし
軸吟：問題児は歴史を変える旗手なのか

〈短歌会 夢あるて〉

天敵をのがれて巣立つ子つばめら軒にそろいてなお親を待つ 松下 泰見
朽ちはてし空き家の庭に赤き薔薇あるじ亡きとて草むらに咲く 福澤貴美恵
無農薬で育てしあんずと枇杷届く虫が居たってこわくはないよ 大原真由美
庭に咲く蜜ぶくろに蜜いれ昔のあそび孫らに伝ふ 筒井 恵子
一重なる白き花咲くくちなしは秋には黄金の実を結びたり 松尾ヒサコ

〈あしたば短歌会〉

母の日に届きし紫陽花の大輪は白き縁どり濃いピンク色 壬生 千春
幼き日正座姿を褒められし今椅子に頼る 昭和ひと桁 大倉 知江
何時もより遅い田植えに氣を揉みぬ時鳥の声峽に木魂す 北澤 秀子
冬ごもりする球根もわが身にも春はくまなくめぐり来たりぬ 毛涯百合子
馬耕にて畝ひし時代は遙かにて鋤鍬錆びて資料館に在り 福澤 亀人